

事業者向け 令和元年度放課後等デイサービス評価表（公表）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
境・ 体制 整備	①	利用者定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切です。ワンフロアのため、必要に応じて、アコーディオンカーテンで個室スペースを作っています。戸外での活動により、気分転換を図っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			配置数は法令で定められた基準を満たしています。今後も支援上必要な人員配置を維持し、安心・安全なサービス提供に努めます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		一部（畳スペースへの上り）段差がありますが、必要に応じ、職員が手を添え支援しています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			法人研修により全職員が毎年取り組んでいます。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回アンケート調査を実施しています。また、面談等でご意見、ご感想を頂いており、結果を業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			東根福祉会ホームページ及び事業所内掲示にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者の外部評価は受けていません。問題点など気づきについては職員会議において情報共有し、改善に努めています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修、法人内部研修及び事業所内での伝達研修を実施し、資質の向上に努めています。
切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメント及び支援現場での子どもたちの様子から現状の課題や目標、ニーズについて確認し、課題の整理を行い、計画作成会議を経て作成しています。
	⑩	子どもの適正行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	今後も課題として検討していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月ごとの担当職員が提案し、職員会議にて検討、調整し最終立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			週ごとの目標を設定、季節の行事や伝統行事、個別や集団活動の適宜組み入れ、また、子どもたちの希望も加味し、固定化しないように考慮しながら設定しています。個々の児童の課題や発達段階に応じて、同じ活動でも内容やかかわり方を工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	個別支援計画、利用時間の長短に応じ、子どもたちに無理のかからない範囲で設定しています。休日や長期休暇では、外出（社会体験）や調理活動などを多く取り入れ、普段できないような活動の機会を提供できるよう努めています。課題をしっかりと見極め、さらに内容を検討していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の児童の目標や課題、ご意向に応じ、個別活動・集団活動等、適宜に組み合わせで作成しています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝のミーティング時及び支援開始前に当日の活動（支援）内容・タイムテーブル・役割分担について確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後や翌日のミーティング時、また職員会議において、支援の振り返りや情報共有を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用の日は必ず記録し、次の支援に生かすようにしています。連絡帳を通し、保護者の方にも確認していただいています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的（かつ適宜対応）にモニタリングを実施し、支援の達成度、意向等を考慮しながら、計画の見直しにつなげています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			基本活動のア.自立支援を主とし イ.創作活動 エ.余暇の提供を組み合わせている。また、ウ.ボランティア受け入れなど地域交流の機会も提供しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加し、必要時には担当職員も同席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			年間計画、行事予定（下校時刻含）などは、保護者の方、もしくは直接学校からいただいています。不明な点があれば電話で確認したり、学校からも連絡をいただいています。また、可能な限り、送迎時の情報共有を心がけています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在是对应していません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相談支援事業所を通し、情報をいただいています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	○			相談支援事業所を通し、情報を提供しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		療育センターでの発達検査等の結果や医師による支援のアドバイスなどを保護者の方を通じて教えていただき、行動の理解や支援に役立てています。今後、直接連携させていただき、助言や研修を受けたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		交流の機会の設定はしていませんが、公園や図書館での活動を取り入れています。保護者の方は、希望されていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会への積極的に参加しているか	○			自立支援協議会児童支援部会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に状況をお伝えしたり、お聞きしたりしています。また、連絡帳には当日の支援の状況、活動プログラムの他、連絡事項を記載したり、必要に応じて電話連絡等を行っています。今後もより深い共通理解に向け努めていきます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後も課題として検討していきます。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時にご説明させていただいています。運営規程・重要事項説明書等に変更がある場合には、随時行っています。質問には常時対応しています。より分かりやすい説明を心がけていきます。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	相談のご要望があれば、応じています。傾聴姿勢を心掛け、適切な助言と支援ができるよう努めています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者の方のご意見、ご負担を考慮し、現在は組織化していません。今年度中に、保護者の方も参加できるような活動を企画検討中です。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		重要事項説明書に当事業所の窓口のほか、法人の第三者委員、他の相談機関について記載しています。事業所内に「ご意見箱」を設置し、保護者の方に周知しています。苦情があった場合は迅速に対応できるように体制を整備しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		「大げやきだより」「活動プログラム」を毎月発行しています。現在は、活動内容や諸連絡が主となり、今後、情報の発信源として、内容を検討していきます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		内部研修も行い、周知徹底しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		わかりやすい声かけを工夫したり、視覚支援ツールを使用するなど、有効な伝達方法を考えながら、個々に配慮しています。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	同法人内の事業所開催の交流会に参加しています。地域に開かれた事業運営については、今後検討を継続していきます。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルはファイリングしてあり、職員に周知しています。保護者の方には、事業所内にマニュアルのファイルを設置し閲覧できるようにしていますが、より周知を図れるよう検討していきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		概ね月1回、様々な想定、方法で実施しています。AEDの設置をしています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修を受けた職員により伝達研修を実施しています。職員会議でも議題に挙げています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		対象の児童、保護者の方には、個別支援計画に記載し、ご説明し同意を得ています。身体介入がやむを得ず行われた場合は記録を徹底しています。今後、身体拘束に至らない支援について検討していきます。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示を保護者の方からお聞きし、対応しています。現在、重篤なケースはありません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	職員会議で取り上げ、情報を共有し事故防止に努めています。今後、作成に向けて検討していきます。

放課後等デイサービス大げやき

令和2年2月実施